福島の子どもたちと家族のための週末保養プログラム

「森の休日 2019春・初夏」**サポーターの募集！**

“おとなも子どもも森で遊べ”をテーマに、長井市及びその周辺の自然を活用して活動を行っている「葉っぱ塾」（http://blog. livedoor. jp/happajuku/）では、福島の子どもたちとそのご家族のための週末保養プログラム**「森の休日」**を、2019年も継続して開催します。この取り組みは、県内外のボランティア関係者のお力をお借りしながら、2012年5月以降、朝日町の宿泊施設「Asahi 自然観」で継続的に実施（2012年10回、13年12回、14年 12 回、15年11回、16年10回、17年10回、18年10回）してきました。

「森の休日」は、福島の子どもたちがブナの森で思う存分遊び、また家族の皆さんの心のストレスを少しでも解消し、リフレッシュしていただきたいという目的で行なっているものです。

このプログラムを実施するには、現地で子どもたちやその家族の皆様のサポートをするスタッフが必要になります。具体的には、野外活動の付き添い、子どもたちの遊び相手、お父さん、お母さんたちの話し相手、一緒に夕食づくり、その他の体験活動の提供などです。2日間の連続でなくても、日帰りやパートタイム参加でけっこうです。お子さんとご一緒の参加も歓迎です。

【当面の開催期日】　　※参加可能な日をお知らせください。
①4月28日（日）～29日（祝）　②5月18日（土）～19日（日）　③6月　8日（土）～　9日（日）
④7月14日（日）～15日（祝）　（※①、④は日～月となっています。）

参加者、とりわけ子どもたちは、短い時間を目一杯使って、生き生きと活動してくれるのがとても印象的です。サポーターは山形県民にかぎりません。福島の方や、山形に避難しておられる方など、福島の方々の心がわかる方大歓迎です。

「森の休日」に参加されたお母さんのお一人からは次のような感想をいただいております。

★　今回の森休（「森の休日」）も私はいやされました。息子はスタッフのお兄さんたちに贅沢に遊んでもらい、とても楽しんでいました。「スタッフが少なくて・・・」と何度もおっしゃっていましたが、まったく気になりませんでしたよ。それどころか、手伝いたいと思いながら結局何も手伝えず、すみませんでした。交流会での、どこかの教室のようなノリは今までにないもので新鮮でした。7年半を経てやっと普通の親としての悩みを話せるようになったのだと思います。　（福島市在住　Kさん）

この活動へのサポーターとして登録していただき、福島の子どもたちと共に歩む活動の一翼を担っていただけたらありがたいです。開催日が近づきましたら手を挙げてくださった方々にご連絡し、参加の可否をお伺いいたします。県市町村の社会福祉協議会で**「ボランティア保険」に加入の上**、お申し込みください。

【申し込み・お問い合わせ】
葉っぱ塾　八木文明　　090-5230－8819　　e-mail　happa-fy@dewa.or.jp
※お名前、年齢、ご住所、携帯電話番号、メールアドレスをお知らせください。

・゜゜・:.。..。.:*・゜・*:.。. .。.:*・゜゜・***・゜゜・***・゜゜・*:.。..。.:*・゜・*:.。. .。.:*・゜゜・***・゜゜・*

☆この「森の休日」の経費については「葉っぱ塾ボランティア支援募金」を活用しています。取り組みを長く継続できるように、募金への呼びかけにもご協力ください。

【葉っぱ塾ボランティア支援募金】

■郵便振替口座　　02420－5－　19722
■加入者名　　八木文明
※通信欄に「ボランティア支援」とご記入ください。